



▲4月に開所した市立高倉保育所の園庭にて

## 平成18年度

# 府中市一般会計予算を可決

## 第1回定例会 28議案を審議

### 一般会計予算

### 予算額756億1000万円

未来へつなげる うるおい あんぜん ぬくもり予算

平成18年度一般会計予算は、予算総額が歳入・歳出それぞれ756億1000万円、前年度に比べ1.7%の増となっております。

3月8日から14日まで開催された予算特別委員会で慎重な審査が行われました。3月17日の本会議で、平成18年度一般会計予算の賛成・反対討論が行われ、「日ごろから事務事業の見直しを行い、行政コストを意識した予算であると評価し、賛成する」、「財政の安定化、市民本位の市政運営が図られるよう要望し、賛成する」、一方、「負担増から市民生活を守るといふ、自治体本来の役割を発揮する姿勢への転換を求め、反対する」等の意見がありました。

採決の結果、賛成多数で可決されました。(関連記事2・3ページ)

こうした中、「水と緑のネットワーク拠点整備事業」をはじめ、「防災拠点となる(仮称)中央防災センター新築事業、小・中学校校舎の耐震化事業など、今後、数年間にわたり重点的に推進する必要がある各事業の第一歩を踏み出すものとなっている。また、「いきいきプラザ」や(仮称)リサイクルプラザ」を開設するとともに、学校施設など老朽化が進む各種施設の改修に対して例年になく多くの予算を配分するなど、福祉、教育、環境、観光、防災などを重視した「未来へつなげる うるおい あんぜん ぬくもり予算」と名付け、予算編成を行った」との説明がありました。

平成18年第1回定例会は、2月20日から3月17日までの26日間の会期で開催されました。市長提出議案は、平成18年度府中市一般会計予算など27件を審議した結果、可決25件、同意2件となりました。議員提出議案は、第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議を審議した結果、可決されました。また、請願1件、陳情5件が審議されました。

3月8日から14日まで開催された予算特別委員会では、慎重な審査が行われ、「日ごろから事務事業の見直しを行い、行政コストを意識した予算であると評価し、賛成する」、「財政の安定化、市民本位の市政運営が図られるよう要望し、賛成する」、一方、「負担増から市民生活を守るといふ、自治体本来の役割を発揮する姿勢への転換を求め、反対する」等の意見がありました。採決の結果、賛成多数で可決されました。

### 主な施策

- 新規事業
- テレビ広報
- 障害者就労支援事業
- 高齢者社会対策推進担当市政ダイレクターの設置
- 観光担当市政ダイレクターの設置
- レベルアップ事業
- ファミリースポーツセンター事業
- 介護予防推進事業
- まちの環境美化推進事業

### 人事議案

定例会最終日の本会議に、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

市川一徳氏(54歳)  
鎌田俊夫氏(68歳)

### 決議

#### ◎第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議

オリンピックは、スポーツを通じて世界平和の実現に大きく貢献する、世界最大のスポーツ・文化の祭典である。首都である東京で、オリンピックを開催することは、世界平和を希求する強い意志を世界にアピールし、これまで培ってきた独自の伝統・文化

などを世界に発信し、成熟した都市東京の姿を全世界に示す絶好の機会となる。また、オリンピック開催による国際交流の推進、青少年の健全育成は、本市が目指す平和都市の推進に大きく寄与するものである。よって、本市議会は、東京都民共通の願いである2016年開催の第31回オリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものであり、これを決議する。